

【情報提供】

東京都福生市内に落下したパラシュートについて

【事案概要】 下線部が更新情報

1. 発生日時：令和7年11月20日（木）夕方
2. 発生場所：東京都福生市内の熊川児童館
3. 部隊等：横田基地所属以外の部隊
4. 事案概要：12月1日（月）、熊川児童館屋上で熊川児童館職員により米軍のものと思われるものが発見された。同日中に福生市職員が回収するとともに北関東防衛局に連絡し、12月2日（火）に北関東防衛局が回収した。
米軍に確認したところ、これは米軍のものであり、併せて以下の事実が判明した。
11月20日（木）夕方に米軍兵士が空挺降下訓練中に主降下傘が作動しなかったため切り離した後、予備降下傘を使用して横田基地に着地した。切り離した主降下傘は風によりコースを外れ、横田基地外に落下した。当該降下傘については、米軍が同日夜に福生市内熊川児童館敷地内に許可なく立ち入り回収した。また、熊川児童館上で発見されたものは、この着地に関連する誘導傘（パイロットシュート）であった。
5. 米側の死者、損害の程度：なし
6. 部外への被害、影響等：なし
7. 事案に対する防衛省の措置：当局から米側に対し、本事案の発生に関し、施設管理者に許可なく敷地内に立ち入り回収したことに対し、強い遺憾の意を伝えるとともに、適切な情報提供や安全管理の徹底などを申し入れました。
8. 米軍の対応：（申し入れに対し）米側からは、今後、このような場合は、防衛省に連絡するとの説明を受けました。